

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330332064	幼児教育指導法 Teaching Method of Children Education	田村 佳世			2	必修	3後期

科目の概要

本科目は、保育所保育指針等に基づき、養護と教育が一体的に展開される保育の内容を総合的に理解し、子どもの発達に即した具体的な保育を構想する力を養うことを目的とする。養護における受容的・応答的な関わりや、子どもの主体性を尊重する保育を学ぶことは、子ども一人一人を大切にすることをめざす「真心・努力・奉仕・感謝」の四大精神の実践に対応する。また、乳児保育の3つの視点および幼児期の5領域を通して子どもの発達を理解し、環境構成や教材活用、保育の過程（計画・実践・記録・省察・評価・改善）を具体的に学ぶことは、保育士等に不可欠な専門的知識・技能の修得を目指すものであり、DP（3）に対応する。さらに、子どもの生活や遊びを多面的に捉え、発達や社会的背景を踏まえて適切に判断し保育を構想する力を養うことは、社会人基礎力やPISA型学力、直観力を統合的に高めるものであり、DP（5）に対応する。本科目は、理論と具体的実践を往還しながら、専門職として自立して判断し行動できる総合的な力の育成を目指す。

学修内容	到達目標
① 養護と教育の関連性を理解し、保育を総合的に展開するための基本的な考え方を理解する。 ② 保育における5領域（健康・人間関係・環境・言葉・表現）を通して保育内容を理解する。 ③ 子どもの生活や遊びにおける体験を捉え、保育士の留意事項や配慮事項を理解する。 ④ 発達過程に即した具体的保育場面を想定し、環境構成、教材・遊具の工夫、保育の過程の実際を理解する。	① 養護と教育の関連性を踏まえ、保育を総合的に構想する視点を説明できる。 ② 5領域の内容を関連付けながら、保育内容の構造を体系的に説明できる。 ③ 子どもの生活や遊びの姿を根拠をもって捉え、必要な援助や配慮を説明できる。 ④ 発達に応じた保育場面を想定し、環境構成や保育の過程を具体的に構想し説明できる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	大学での学びの主体が、自分であることを理解している。
	働きかけ力	
	実行力	授業内容が理解できないことがあっても、諦めず粘り強く最後まで学修に取り組んでいる。
考え抜く力	課題発見力	自分の学修上の問題点を解決するうえで、効果的な解決策を発見している。
	計画力	
	創造力	課題を解決するために、今まで身に付けた知識・技能を最大限活用している。
チームで働く力	発信力	自分の主張したいことを相手に理解してもらえるよう、考えを整理して発信している。
	傾聴力	知識・技能をどのように活用して意見・考えが述べられているか、整理しながら聴いている。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	提出物は、期限に余裕をもって提出している。
	ストレスコントロール力	

テキスト及び参考文献

保育所保育指針・幼稚園教育要領・幼保連携型認定こども園教育・保育要領
既習のテキスト等

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：「幼児教育指導法」は「保育の内容・方法に関する科目」で、「保育内容総論」等から「こども表現（図画工作B）」に関連する科目である。
資格との関連：保育士資格

学修上の助言	受講生とのルール
<ul style="list-style-type: none"> ・ 予習・復習学習を行い、積極的に講義に参加すること。 ・ 自分が目指す保育者としての将来像をもって授業に参加すること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者を目指す学生として相応しい服装、態度、言葉遣いで授業に参加すること。 ・ 課題等は期限を守って提出すること。 ・ 無断欠席をしないこと。欠席時は必ずメールにてその旨を担当教員に連絡を入れる。 ・ 授業の内容は状況に応じて順序が入れ替わることがあるため、classroomの授業資料、連絡をよく確認しておくこと。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
	平常評価	小テスト		0	①		
					②		
					③		
					④		
		レポート		50	①	✓	
					②	✓	
③					✓		
④					✓		
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			40	①	✓		
				②	✓		
	③			✓			
	④			✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	主体性 大学での学びの主体が、自分であることを理解している。		
			②	✓	実行力 授業内容が理解できないことがあっても、諦めず粘り強く最後まで学修に取り組んでいる。		
			③	✓	課題発見力 自分の学修上の問題点を解決するうえで、効果的な解決策を発見している。		
			④	✓	創造力 課題を解決するために、今まで身に付けた知識・技能を最大限活用している。		
			④	✓	発信力 自分の主張したいことを相手に理解してもらえよう、考えを整理して発信している。		
					規律性 提出物は、期限に余裕をもって提出している。		
総合評価割合		100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S (秀)</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合的な学修態度として、課題に対して必要な資料を的確に理解したり、教員に確認しながら計画的かつ意欲的に学びを深めることができる。 発表に関しては仲間と分担、協力して意欲的かつ具体的に準備、発表、学びの共有ができる。 レポートではテーマに沿った内容を、自分の言葉で具体的に表現でき、授業内容を踏まえた新たな提案ができる。 <p>A (優)</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合的な学修態度として、課題に対して必要な資料を理解したり、教員に確認しながら計画的かつ意欲的に学ぶことができる。 発表に関しては仲間と分担、協力して準備、発表、学びの共有ができる。 レポートではテーマに沿った内容を、自分の言葉で表現でき、授業内容を踏まえた新たな提案ができる。 	<p>B (良)</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合的な学修態度として、課題に対して必要な資料を理解したり、教員に確認しながら学ぶことができる。 発表に関しては自分の担当内容を理解し意欲的に発表ができる。 レポートではテーマに沿った内容を、授業内容を踏まえてまとめることができる。 <p>C (可)</p> <ul style="list-style-type: none"> 総合的な学修態度として、課題に対して必要な資料を参考にしたり、教員に確認しながら学ぶことができる。 発表に関しては自分の担当内容を理解し発表ができる。 レポートではテーマに沿った内容をまとめることができる。 <p>その他：Dの再評価（再提出含む）</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	「オリエンテーション」 ・幼児教育と指導とは	講義 グループワーク classroomに授業資料を共有(反転授業) classroom「課題」にてフィードバックを送信	授業内容を理解し、ノートをまとめることができる。 グループワークに参加し、自分の意見を言える。	PCRシートを活用する 予習: classroomの授業資料「第1回」を読み、写してくる。 復習: classroomの授業資料「第1回」のノートに授業内での学びを追記し、自分なりにまとめてくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	「子ども理解1」 ・3歳児前半の発達と保育実践の理解	講義 グループワーク classroomに授業資料を共有(反転授業) classroom「課題」にてフィードバックを送信	授業内容を理解し、ノートをまとめることができる。 グループワークに参加し、自分の意見を言える。	PCRシートを活用する 予習: classroomの授業資料「第2回」を読み、写してくる。 復習: classroomの授業資料「第2回」のノートに授業内での学びを追記し、自分なりにまとめてくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	「子ども理解2」 ・3歳児後半の発達と保育実践の理解	講義 グループワーク classroomに授業資料を共有(反転授業) classroom「課題」にてフィードバックを送信	授業内容を理解し、ノートをまとめることができる。 グループワークに参加し、自分の意見を言える。	PCRシートを活用する 予習: classroomの授業資料「第3回」を読み、写してくる。 復習: classroomの授業資料「第3回」のノートに授業内での学びを追記し、自分なりにまとめてくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	「子ども理解3」 ・4歳児の発達と保育実践の理解	講義 グループワーク classroomに授業資料を共有(反転授業) classroom「課題」にてフィードバックを送信	授業内容を理解し、ノートをまとめることができる。 グループワークに参加し、自分の意見を言える。	PCRシートを活用する 予習: classroomの授業資料「第4回」を読み、写してくる。 復習: classroomの授業資料「第4回」のノートに授業内での学びを追記し、自分なりにまとめてくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	「子ども理解4」 ・5歳児の発達と保育実践の理解	講義 グループワーク classroomに授業資料を共有(反転授業) classroom「課題」にてフィードバックを送信	授業内容を理解し、ノートをまとめることができる。 グループワークに参加し、自分の意見を言える。	PCRシートを活用する 予習: classroomの授業資料「第5回」を読み、写してくる。 復習: classroomの授業資料「第5回」のノートに授業内での学びを追記し、自分なりにまとめてくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	「様々な保育の計画・記録の書き方」 ・エピソード記録の書き方の理解と作成	演習 グループワーク classroomに授業資料を共有(反転授業) classroom「課題」にてフィードバックを送信	授業内容を理解し、ノートをまとめることができる。 グループワークに参加し、自分の意見を言える。	PCRシートを活用する 予習: classroomの授業資料「第6回」を読み、写してくる。 復習: classroomの授業資料「第6回」のノートに授業内での学びを追記し、自分なりにまとめてくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	「様々な保育の計画・記録の書き方」 ・エピソード記録の発表	演習 グループワーク classroomに授業資料を共有(反転授業) classroom「課題」にてフィードバックを送信	授業内容を理解し、ノートをまとめることができる。 グループワークに参加し、自分の意見を言える。	PCRシートを活用する 予習: classroomの授業資料「第7回」を読み、写してくる。 復習: classroomの授業資料「第7回」のノートに授業内での学びを追記し、自分なりにまとめてくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	「海外の保育」 ・レジョエミアアの挑戦について学ぶ。	講義 グループワーク classroomに授業資料を共有(反転授業) classroom「課題」にてフィードバックを送信	授業内容を理解し、ノートをまとめることができる。 グループワークに参加し、自分の意見を言える。	PCRシートを活用する 予習: classroomの授業資料「第8回」を読み、写してくる。 復習: classroomの授業資料「第8回」のノートに授業内での学びを追記し、自分なりにまとめてくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	「環境を通した保育1」 ・自然物を使った遊びについて学ぶ。	講義 グループワーク classroomに授業資料を共有(反転授業) classroom「課題」にてフィードバックを送信	授業内容を理解し、ノートをまとめることができる。 グループワークに参加し、自分の意見を言える。	PCRシートを活用する 予習: classroomの授業資料「第9回」を読み、写してくる。 復習: classroomの授業資料「第9回」のノートに授業内での学びを追記し、自分なりにまとめてくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	「環境を通した保育2」 ・自然物を使ったリースづくりの実践	演習 グループワーク classroomに授業資料を共有(反転授業) classroom「課題」にてフィードバックを送信	授業内容を理解し、ノートをまとめることができる。 グループワークに参加し、自分の意見を言える。	PCRシートを活用する 予習: classroomの授業資料「第10回」を読み、写してくる。 復習: classroomの授業資料「第10回」のノートに授業内での学びを追記し、自分なりにまとめてくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	「環境を通した保育3」 ・リース作りの指導案の理解	演習 グループワーク classroomに授業資料を共有(反転授業) classroom「課題」にてフィードバックを送信	授業内容を理解し、ノートをまとめることができる。 グループワークに参加し、自分の意見を言える。	PCRシートを活用する 予習: classroomの授業資料「第11回」を読み、写してくる。 復習: classroomの授業資料「第11回」のノートに授業内での学びを追記し、自分なりにまとめてくる。。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	「環境を通した保育4」 ・リース作りの指導案の作成	演習 グループワーク classroomに授業資料を共有(反転授業) classroom「課題」にてフィードバックを送信 授業資料の共有と課題のフィードバックを行う。	授業内容を理解し、ノートをまとめることができる。 課題に自分なりに取り組み進めることができる。	PCRシートを活用する 予習: classroomの授業資料「第12回」を読み、写してくる。 復習: classroomの授業資料「第12回」のノートに授業内での学びを追記し、自分なりにまとめてくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	「環境を通した保育5」 ・リース作りの保育実践発表(グループ発表)	演習 グループワーク classroomに授業資料を共有(反転授業) classroom「課題」にてフィードバックを送信	授業内容を理解し、ノートをまとめることができる。 グループワークに参加し、自分の意見を言える。	PCRシートを活用する 予習: classroomの授業資料「第13回」を読み、写してくる。 復習: classroomの授業資料「第13回」のノートに授業内での学びを追記し、自分なりにまとめてくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	「ドキュメンテーションの作成」 リース作り活動のドキュメンテーションの作成	オープンエデュケーションの視聴 ほいくis「保育ドキュメンテーション用の写真の撮り方」【PART.1】保育の写真記録とは https://hoiku-is.jp/seminar/movie/82/classroom に授業資料を共有(反転授業) classroom「課題」にてフィードバックを送信	授業内容を理解し、ノートをまとめることができる。 課題に自分なりに取り組み進めることができる。 期限までに課題を提出できる。	PCRシートを活用する 予習: classroomの授業資料「第14回」を読み、写してくる。 復習: classroomの授業資料「第14回」のノートに授業内での学びを追記し、自分なりにまとめてくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	「環境を通した保育6」 ・リース作りの保育実践発表(学びの共有) ・まとめ	演習 グループワーク NotebookLM等を活用して、発表内容をまとめる。 classroomに授業資料を共有(反転授業) classroom「課題」にてフィードバックを送信	授業内容を理解し、ノートをまとめることができる。 グループワークに参加し、自分の意見を言える。	PCRシートを活用する 予習: classroomの授業資料「第15回」を読み、写してくる。 復習: classroomの授業資料「第15回」のノートに授業内での学びを追記し、自分なりにまとめてくる。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
					120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力